

■平成 30 年度基礎教養科目について

国際センターでは、4つの基礎教養科目を開講しており、第2学期は以下の科目が履修可能です。

●「英語で学ぶ日本事情—Introduction to Japanese Culture, Society, and Scientific Research」…日本文化、社会、科学等の科目のオムニバス形式の授業を英語で学べます。海外協定校からの留学生及び一部の私費留学生を対象としています。海外協定校への留学を予定する日本人学生にもお勧めです。

■チャットルーム 2018 ~ネイティブ・スピーカーと話そう!

国際センターでは、協定・私費留学生など外国語のネイティブスピーカーを交えて外国語のみで会話を楽しむチャットルームを、定期開催しています(試

験期間、長期休業期間を除く)。学内で外国語のみで会話ができるチャンスです。この機会を積極的に活用し、奮ってご参加ください。実施予定は国際センターホームページやG-Portでお知らせします。

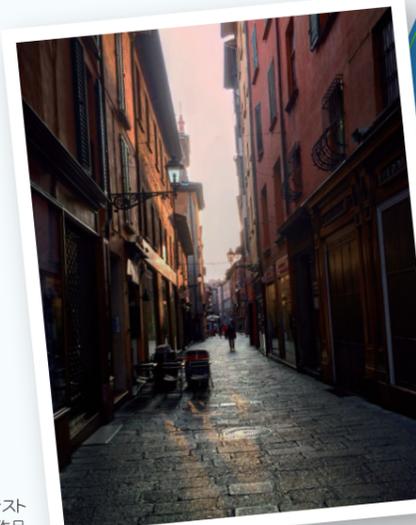


学習院大学
国際センター

International Centre
Gakushuin University

vol. 41

2017年度 国際センター写真コンテスト
優秀賞作品



July 1, 2018
News
letter

■平成 31 (2019) 年度

第 1 期協定留学プログラム派遣学生を募集しました

本年度 5 月、平成 31 (2019) 年度第 1 期協定留学プログラム(留学期間: 2019 年 4 月~翌年 3 月/派遣先: アジア・オセアニア)の募集を行いました。

第 2 期派遣学生については、10 月頃に公示する予定です。募集要項は国際センターホームページ、G-Port、及び掲示等で公示しますので、確認してください。

なお、本プログラムで留学した先輩方の報告書をセンター内で閲覧することができます。国際センターのホームページでも報告書を公開しておりますので、ぜひご利用ください。

(http://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/abroad/messagefromsenior.html「留学した先輩からのメッセージ」をご確認ください)

■海外留学のための奨学金制度について

本学では、留学費用の軽減を図り、できるだけ多くの皆さんが留学等のチャンスを得ることができるよう、さまざまな制度を設けています。各制度の詳細・募集要項は、いずれも掲示や国際センターホームページ、G-Port により確認してください(独自の奨学金を設けている学部・研究科もあります。詳細は、所属の学部学科事務室にお問い合わせください)。

①学習院大学海外留学奨学金

応募条件	・「留学願」が承認されている者又は承認されることが見込まれる者(「休学」による渡航は不可) ・成績評価係数が 2.3 以上の者 ・語学能力試験を受験して結果が出ている者
奨学金額	1 名につき 30 万円以内(給付)
採用予定数	年間 50 名程度
募集時期	年 2 回(第 1 回 12 月、第 2 回 6 月)

平成 31 年度に留学を開始する方を対象とした第 1 回目の募集(12 月)については、募集要項を 11 月に国際センターホームページ、G-Port、及び掲示等で公示する予定です(平成 30 年度第 2 回の募集は終了しました)。

なお、本奨学金を受給した先輩方の留学報告書(協定留学・協定外留学)が、センターにて閲覧できます。

②学習院大学海外短期語学研修奨学金

応募条件	夏季休業中に海外において 3 週間以上の語学研修に参加する者
奨学金額	1 名につき 10 万円以内(給付)
採用予定数	年間 60 名程度
募集時期	年 1 回(9 月末~10 月上旬) ※夏季休業開始前に募集要項を公示

③学習院大学春季語学研修奨学金

応募条件	本奨学金対象の国際センター主催春季語学研修に参加する者
奨学金額	1 名につき 7 万円以内(給付)
採用予定数	30 名程度
募集時期	年 1 回(3 月)

④学習院大学語学能力試験受験の助成

応募条件	留学に必要な語学能力試験を受験した者
奨学金額	1 名につき 1 万円以内(給付)
採用予定数	年間 80 名程度
募集時期	年 2 回(6 月および 12 月)

⑥大学院学生の国外における研究発表援助

応募条件	国外で開催される研究会等で発表を行う大学院生(共同発表を含む)
奨学金額	1 名につき 10 万円以内(給付)
採用予定数	年間 20 名程度
募集時期	年 1 回(12 月)

■TOEFL® 攻略コース及び IELTS™ 対策講座

国際センターでは、英語圏への留学を目指す学生の支援として、TOEFL® 攻略コース及び IELTS™ 対策講座を開講しています。詳細は、4 月以降、国際センターホームページ、G-Port、及び掲示で公示します。

- TOEFL® 攻略コース(5 月開講予定) e-learning による対策講座(平成 30 年度の募集は終了しました。)
- IELTS™ 対策講座(9 月上旬開講予定) ネイティブの講師によるテーマ別授業

【編集後記】

表紙の写真は、法学科 嵯峨 翔子さんの作品です。

留学先のキャンパスでのワンシーン、街中で見つけた素敵な風景などを題材に募っている「2017 年度国際交流センター写真コンテスト」の応募作品 34 点の中から、優秀賞に選ばれました。嵯峨さんは、協定留学生としてイタリアのボローニャ大学に留学した際の思い出の一枚として、応募してくれました。早朝、日の出前に散歩に出た時に撮った写真で、普段は観光客で賑わうレストランのある通りですが、朝は静かで、知らない一面を見られたと感じたそうです。優秀賞以外の作品も、皆さんの留学生活での心に残る瞬間が詰まった素敵な写真ばかりでした。

巻頭言のメッセージにもあるように、異国の地で、自分の目で見、肌で触れた瞬間の鮮やかな記憶、感動や驚きとのたくさんの出会いを求めて、皆さんも憧れの街、「広くて狭い世界」へ、飛び込んでみませんか?

【国際センター運営委員 平成 30 年 7 月 1 日時点】

所長 山田 澄生(理学部)	運営委員 阿形 清和(理学部)
運営委員 伊藤真実子(国際センター)	運営委員 星 明男(国際社会科学部)
運営委員 小林 立明(国際センター)	運営委員 岩田 耕一(副学長)
運営委員 長門 貴之(法学部)	運営委員 小島 修一(学生センター所長)
運営委員 上田 隆穂(経済学部)	運営委員 杉田 稔(国際センター課長)
運営委員 スチュアート アリソン(文学部)	

所長からの挨拶 「世界は広く、そして狭い」

わたしは日頃から本学の学生には「世界は広く、そして狭い」ことを体感してほしいと願ってきました。「世界は広い」とは、わたしたちが東京での日々の生活のなかで、知らず知らずのうちに慣習に囚われてしまっていることの逆説です。一歩日本を出れば、その慣習ひとつひとつに意味があるか否かを自ら判断でき、自分の置かれた環境を理解する上で主観から客観への移行を促す大きなきっかけになります。一方で「世界は狭い」とは、どんなに遠方の地に行っても自分と同じ志をもつ人間と出会うことは、想像するよりも容易いということです。地球の裏側で自分と同じ情熱を共有する同世代の人間と邂逅する経験は、これからの人生においておおきな励みとなることでしょう。

留学するためには、最低限の語学力を必要とするのは言うまでもありません。受け入れ大学によっては、英語では TOEFL iBT® や IELTS™ において一定の得点をする必要があります。これらの条件を満たすのは必ずしも容易なことではありませんが、本学では外国語教育研究センターがさまざまな充実した授業を展開しています。また、自分でインターネットを用いて語学力を磨くのもよいでしょう。しかし、英語等の外国語に加えて、

君たちがそれぞれに「志」、「情熱」として選んだ専門の力を磨くことも、大学生の本分として重要です。英語はあくまでも手段であり、最終的な目標ではありません。また実際に留学するためには、語学力を磨くこと以外にも様々な準備が必要です。留学が決まったら、多くの書類を作成する事も必要になります。国際センターでは、経験の豊かなスタッフが皆さんの相談にのり留学のお手伝いをします。留学を決めている人だけでなく留学に関心を持っている人は、気軽に国際センターを訪れてみてください。

一人でも多くの本学の学生が、目白のキャンパスで育んだ「学ぶ喜び」を最強の武器として、海外へ最初の一步を踏み出すきっかけを作り出すことが、国際センターにおける最大の目標です。留学を終えて、広くて狭い世界の若き一員として戻ってきた時、目白の杜の緑は少し違った色に見えるかもしれません。

国際センター所長・理学部数学科教授 山田 澄生



統合にあたっての案内

国際センター(International Centre)は、旧国際交流センターと旧国際研究教育機構の統合により、平成 30 年 4 月に発足いたしました。

国際センターでは、海外との学術・文化の交流を促進し、教職員及び学生の教育研究をサポートするため、留学・海外研修の相談や国際交流活動の支援などを行っています。

各種留学説明会やイベントの開催については、G-port でもお知らせしますが、興味を持った方は、当センターの事務室(中央教育研究棟 2 階)を訪ねてください。

【留学や海外との交流に関するサポート内容】

- 留学・海外研修・国際交流に関する相談
- 国際交流行事の企画・運営
- 国際センターボランティア・パディの募集
- 「留学の手引き」 「Newsletter」の発行
- 留学や海外研修に関する情報提供
- 奨学金に関する情報提供
- その他国際交流に関する情報提供

【主な留学希望者のためのイベント開催】

○語学能力試験対策講座

e-learning による「TOEFL® テスト攻略コース」、IELTS™ 対策講座を提供しています。

○留学フェア(6 月、10 月開催)

【協定留学経験者によるミニ留学報告・協定留学生が語る協定校紹介】

本学から協定留学した学生の留学報告や、来日している協定留学生による自身の大学の紹介が行われます。留学報告では、本学の留学経験者が、留学先大学の様子や留学を通して得た貴重な教訓、日常生活から授業の様子まで、写真やパワーポイントなどを使用してプレゼンテーションを行います。また、協定留学生による協定校紹介では、外国人留学生在籍校の特色や授業の様子、キャンパスや大学周辺の環境等について、学習院大学のそれらと比較しながらプレゼンテーションしてもらいます。



【留学相談】

本学の協定留学経験者(日本人学生)と協定留学生(外国人留学生)による留学相談を行います。既に留学を決意している皆さんはもちろん、ちょっとだけ留学に興味がある方、留学経験者や留学生と話をしてみたいという方の参加もお待ちしています。「何故留学しようと思ったの?」、「その国を選んだ理由は?」、「語学力は通用した?」、「授業はどの程度理解できた?」等々、どんな内容でも構いませんので気になる質問をぶつけてみましょう。

July 1, 2018 vol. 41
News
letter

発行日/2018 年 7 月 1 日

編集・発行/学習院大学国際センター

〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1

TEL.03-5992-1024 FAX.03-5992-1025

http://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/

(「学習院 CIE」などで検索してください)

https://www.facebook.com/cie.gakushuin.ac.jp

※掲載された学生の所属は、平成 30 年 6 月末時点のものです。

平成29(2017)年度春季短期研修 実施報告

国際センターでは、毎年夏・春の長期休業期間中に、さまざまな国・地域で短期研修を実施しています。平成29(2017)年度の春季休業期間中は、海外協定校で英語・中国語研修を実施しました。また、海外の大学から学生を受け入れ、日本語・日本文化に触れてもらう短期研修を開催しました。

■ 春季英語研修

●エディンバラ大学研修
※本学協定校〈参加28名〉
日程:平成30(2018)年2月4日(日)～2月25日(日)

22日間

■ 春季中国語研修

●淡江大学研修
※本学協定校〈参加14名〉
日程:平成30(2018)年3月4日(日)～3月17日(土)

14日間

■ グローバル・キャンパス・アジア(GCA)東京

学習院大学で行う海外大学生を対象とした日本語・文化研修
本学学生もサポーターとして参加
日程:平成30(2018)年2月12日(月)～2月24日(土)

13日間



■ 平成30(2018)年度夏期短期研修 実施予定

海外協定校および国内英語教育機関で以下のとおり実施予定です。長期留学の準備や、海外未経験の方も、短期研修から参加してみませんか？(本年度の夏季短期研修の募集は締め切りました。)

研修名	研修先	募集人数	日程研修期間
夏季英語研修	ヨーク大学(イギリス・ヨーク)	30名	2018年8月3日～8月25日
	タルトゥ大学(エストニア・タルトゥ)	10～15名	2018年8月19日～9月9日
	プリティッシュヒルズ(日本国内・福島)	30名	2018年8月29日～8月31日
夏季韓国語研修	東国大学校(韓国・ソウル)	15名	2018年8月5日～8月18日
国際日本研究プログラム	セインスベリー日本芸術研究所(イギリス・ノリッチ)	15名	2018年8月27日～9月4日
	アルザス欧州日本学研究所(フランス・アルザス)	20名	2018年9月3日～9月12日
グローバル・キャンパス・ヨーロッパ	フライブルク大学(ドイツ・フライブルク)	20名	2018年8月2日～8月30日
	フランシュ・コンテ大学(フランス・ブザンソン)	15名	2018年8月1日～8月26日
グローバル・キャンパス・アジア	復旦大学(中国・上海)	20名	2018年8月5日～9月1日
	香港中文大学(中国・香港)	10名	2018年8月3日～8月25日
	東呉大学(台湾・台北)	15名	2018年8月5日～8月26日
	高麗大学校(韓国・ソウル)	10名	2018年7月29日～8月18日
学習院グリーン元気プロジェクト	サハリン国立総合大学(ロシア・サハリン)	20名	2018年8月17日～8月28日

海外短期研修の募集時期・日程の詳細は随時国際センターホームページ、G-Port及び掲示で公示致します。

留学生のためのイベント(平成29年度第2学期)

◆留学生バス旅行の実施【霞会館教育助成金事業】

平成29年10月20日(金)に、栃木県日光方面への留学生バス旅行を実施しました。旅行には、本学留学生37名、高等科留学生2名、センタースタッフ2名の計41名が参加しました。

日光東照宮の見学を通し、圧倒的なスケールの歴史に触れると共に、「ゆば」の引き上げも体験し、留学生同士の交流を深めました。



◆留学生文楽鑑賞教室【霞会館教育助成金事業】

平成29年12月9日(土)に、国立劇場(小劇場)で開催された「文楽鑑賞教室」に参加しました。解説と共に、「日高川入相花王」と「傾城恋飛脚」を楽しみました。

◆留学生書道体験の実施【霞会館教育助成金事業】

平成29年12月13日(水)に本学書道部員のボランティア協力を得て、留学生書道体験教室を開催しました。留学生は、緊張した面持ちで思い思いに筆を運んでいました。



◆冬のフェアウェルパーティの実施

平成30年2月1日(木)に、3月で修了、卒業予定の私費留学生及び帰国する協定留学生のフェアウェルパーティを実施しました。日本語の先生からの心温まるスピーチや、卒業する留学生の思い出深い話が披露され、パティやボランティア等日本人学生も参加し、賑やかな一時を過ごしました。



◆留学生東京文化体験学習(甲南大学主催)の実施【霞会館教育助成金事業】

平成30年2月2日(金)～3日(土)に、甲南大学学生・留学生と共に本学留学生6名が甲南大学主催の東京文化体験学習ツアーに参加しました。事前学習を経て、紙漉き体験や築地場外市場の見学、又、都内の美術館や史跡等を巡るテーマ別学習等、東京での伝統文化体験学習を2日間かけて行いました。本学の学生にとっても、東京の再発見につながる有益な体験となりました。



海外協定校と協定留学プログラムによる留学生・派遣学生

■ 新たに交流協定を締結しました

パリ大学東クレティユ校		フランス	Université Paris-Est Créteil
南デンマーク大学		デンマーク	University of Southern Denmark
サハリン国立総合大学		ロシア	Sakhalin state university
アイルランガ大学		インドネシア	Airlangga University

■ 海外協定校からの留学生をご紹介!

(学籍上の留学期間:平成30(2018)年4月～)

協定校	受入学生	学習院大学での所属	留学期間
北京外国語大学	孫 仁慧(ソン ジンケイ)	日本語日本文学科	1年
淡江大学	曹 芳瓊(ソウ ホウセン)	経営学科	1年
東呉大学	呉 昇丹(ゴ シュウキ)	日本語日本文学科	半年
国立中山大学	朱 品榕(シュ ヒンロン)	化学科	1年
慶北大学校	姜 燦珩(カン チャヌ)	経済学科	1年
東国大学校	李 途源(イ ドウォン)	法学科	半年
東国大学校	金 娜渾(キム ナヨン)	国際社会科学科	半年
マドック大学	CELENZA, MAXIM MICHAEL セレンザ マキシム マイケル	日本語日本文学科	1年
ポローニャ大学	MARTINI, SARA マティーニ サラ	心理学科	半年
トリノ大学	BALDACCHINO, ROBERTA バルダッキノ ロベルタ	日本語日本文学科	半年
トリノ大学	PIERI, TOMMASO ピエリ トンマーソ	日本語日本文学科	半年
ザルツブルク大学	REINELT, CARLOS PETER ライネルト カルロス ペーター	ドイツ語圏文化学科	半年
明知大学校(専攻協定)	朴 燦範(パク チャンヒ)	アーカイブズ学専攻	1年

■ 本学からの第1期派遣学生をご紹介!

(学籍上の留学期間:平成30(2018)年4月～)

派遣先協定校	派遣学生	留学期間
マドック大学(オーストラリア)	政治学科 和田 玲奈	1年
ニューサウスウェールズ大学(オーストラリア)	国際社会科学科 小栗 弥一郎	半年
オーストラリア国立大学(オーストラリア)	英語英米文化学科 北條 紗里	1年
ウェリントン・ヴィクトリア大学(ニュージーランド)	英語英米文化学科 山下 晶平	1年
東国大学校(韓国)	日本語日本文学科 佐藤 あずさ	1年
	国際社会科学科 井美 香鈴	半年
高麗大学校(韓国)	政治学研究科 林 立山	1年
慶北大学校(韓国)	国際社会科学科 小佐野 誠隆	半年
淡江大学(台湾)	教育学科 橋本 裕慧	1年
東呉大学(台湾)	政治学科 伏野 海都	1年
	国際社会科学科 斎藤 圭紀	1年
国立中山大学(台湾)	政治学科 岩澤 諒	1年

国際交流 on Campus ～「国際センターボランティア」の募集と活動紹介

本学には、2018年7月現在、200名ほどの外国人留学生(私費・協定・国費・研究生そのほか)が在籍しています。留学生のサポート役として活躍してくれているのが「国際センターボランティア」の在学生です。国際交流に興味のある方はぜひ、ボランティア登録をしませんか?登録の方法は、国際センターホームページ・G-portでご確認ください。登録は随時受け付けており、一度登録していただければ、在学中は卒業まで登録を自動延長し、卒業時にデータを削除します。

■ 活動内容の一例

- 協定留学生パティ ●短期ホストファミリー ●留学生交流行事の企画運営 ●伝統文化芸術体験活動の企画運営補助 ●チャットルーム企画運営 ●留学相談・アドバイス

≪協定留学生パティからの声をご紹介!≫

「MAC's CARROT」というレストランに姜さん(姜燦珩さん)たちのグループと一緒に昼ご飯を食べに行きました。とても混んでいたので、その時間でのいろいろなお話がありました。自分の担当の留学生だけでなく、ほかの国からきている留学生と交流できるのもこのパティを務める上でのいいポイントだなと感じました!ピザ一枚とドリアとパスタを大皿で頼んで、みんなでシェアして食べました。留学生たちも満足してくれていました!



トミー(ピエリ・トンマーソさん)と初めて出会った際、トミーはとても元気かつ優しく日本語を話していました。その後、数日間はトミーの日本での生活のサポートに徹していました。住民票や国民健康保険など加入、学習院のトレーニングルーム講習会への参加、サッカーサークルへの入部などを手伝いました。難しい手続きもありましたが、我々パティも学びながら、トミーを手伝うことが出来ました。



新学期の生活も落ち着いたところで、お互いの都合のつく時間を決めて、ようやく週に一度は顔を合わせるようになりました。私が今年から本格的に中国語の勉強を始めたので、主に会った際には媛さん(劉媛さん)に授業だけではカバーできない発音の部分を教えてもらっています。

発音が異なるところはその場で指摘してくれるので、非常に助かっています。

